

# りはっぴねす

## ワンポイント アドバイス！

### 下肢装具の適切な付け方

下肢装具は脳卒中片麻痺患者さんの歩行の改善に効果があると言われてい  
ます。しかし、正しく装着できていないと効果が得られないばかりか、ケガの原因  
となります。今回は、下肢装具の付け方について紹介します。

#### 装具の付け方 ※ 傷ができないように長い靴下をはきましょう！



① 装具の踵部分にしっかり踵をあわせる。



② 足首のベルトを一番に固定する。



③ 足先、すね部分のベルトを固定する。

#### ベルトの締め方について

① 緩すぎても困るが、締めすぎも血流が悪くなるので注意。  
人差し指が1本入る程度が目安です。

② 一度にしっかり締めないで、まず3箇所を軽めに締めてから再度固定する。



正しく装着できていないとどうなる？



くるぶしや、つま先に腫れや傷ができる。

装具の中で足が不安定になり転びやすくなる。

片麻痺患者さんは、感覚障害により痛みなどが分かりにくいことがあります。介助される方も注意してあげてください。

※ 装具の種類によって付け方や注意点が異なりますので詳しくは担当療法士に相談してください。